



学校だより

横浜市立大鳥小学校

平成31年 1月9日 発行

1月号

大鳥小

検索

【大鳥小学校Webページ】

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ohtori/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251  
学校長 山本浩之 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子

今年も変わらずに

校長 山本 浩之

新年あけましておめでとうございます。年末年始は、寒波が襲来しとても寒い日が続きました。しかし、晴天が続き穏やかな日々でした。12月22日の冬休み前最後の授業の日に子どもたちに「よいお年を」「メリークリスマス」などと声をかけたところ、「この冬休みにおばあちゃんの所に行くの。」「お年玉をもらったらゲームを買うんだ。」「クリスマスプレゼントをサンタさんをお願いしたんだ。」などの返事をして、わくわくした気持ちで帰っていきました。16日間という長い冬休みだったので、楽しい思い出がたくさん作れたのではないのでしょうか。今週から授業が始まりました。子どもたちの気持ちですぐに学校に向かないこともあると思いますが、できるだけ早くリズムを取り戻し、あと3か月、今年の干支のように、自分の目標に向かって猪突猛進してほしいものです。また、亥年は、無病息災で病気になりにくいと言われていますが、この1月はインフルエンザやノロウイルスが流行しがちです。大流行にならないために、外から帰ってきたら石鹸での手洗い、うがい、エチケットとしてのマスクの着用など、声をかけていきたいと思えます。万が一、朝体調が悪いときは無理をせず病院に行ってください。ご家庭でのご協力もよろしくお願ひします。

12月11日に本校の学援隊が山手警察署と山手交通安全協会より交通安全功労者として表彰されました。長年にわたる子どもたちへの見守り活動が認められたものです。本当に喜ばしいことです。今後も、挨拶をしっかりとって感謝の気持ちを表していきたいと思ひます。

(次頁へ)



(前頁より)

年末に國學院大學教授の田村学先生の講演を聞きました。その中に21世紀の社会という話がありました。

○近い将来、10人に9人は今と違う仕事をしている。(米:ラリーページ)

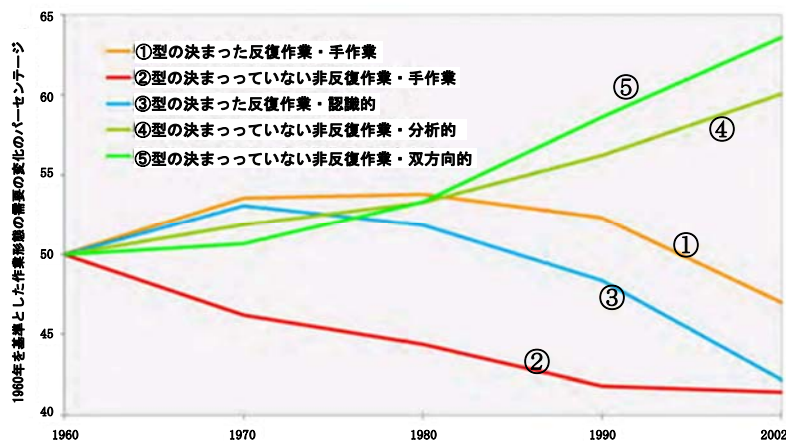
○20年以内に、今の仕事の47%は、機械が行う(英:マイケル・オズボーン)

○2011年入学児童の就職先の65%は現在ない職業(米:キャシー・デビットソン)

という言葉に基づいてこれからの子どもたちにどのような力をつけていかなければなら

### 求められるスキルの傾向 — アメリカ

機械的作業と非機械的作業の全体指標



いかという内容でした。その資料の中

に、OECD(経済協力開発機構)が求められるスキルの傾向(アメリカ)として機械的作業と非機械的作業の全体指標をあらわす左のようなグラフがありました。このグラフから、今後求められる仕事は、

『⑤型の決まっていない非反復作業・双方向的』と『④型の決まっていない非反復作業・分析的』なものであることがわかります。そのために必要な力は、コミュニケーション

力と思考力だと思います。本校では、15年間国語の研究を通してコミュニケーション力を育てています。成果として、自分が思っていることを言葉で伝え、友だちの話を理解でき、友だちのよさも感じ表現できる子になってきていると思っています。

また本校は、様々な活動をしています。ゴールの形が見えない状態でスタートしていることもあります。それは、どんなことがやりたいのかという思いを大切に活動をしているからです。やりたいことを実現することは簡単なことではありません。先が見えないので時間もかかります。でも子どもたちはやりたいことなので、あきらめずに自分の持っている知識をあれこれと結び付けて活動し、最後にはきちんと形にしています。子どもたちは今までにない成就感を味わうことができていました。このような活動が思考力を育てていると思っています。

このような力をつけた子どもが6年生です。毎年6年生がしっかりと育てていると思っています。その6年生にあこがれ、6年生のようになりたいと思うことで下級生が育っていきます。さらに、6年生を超えたいと思うようになり、もっと下級生は育っていきます。その土台となる活動が、これから行われる『伝えよう』です。今後もこの伝統ある活動を大切に行っていきます。そしてこの活動を通して、今年度のまとめと来年度に向けての準備も行っていきたいと思っています。

今年も子どもたちのより良い成長のためにがんばっていきます。ご協力よろしく願います。